

2 歳 出

(1) 歳出決算の概況

当年度における一般会計の歳出決算の概況は、次表のとおりである。

(単位：円、%)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率
令和2年度	32,252,264,323	27,416,614,262	2,862,044,006	1,973,606,055	85.01
令和元年度	29,613,783,927	23,228,454,948	3,589,991,323	2,795,337,656	78.44
比 較 増 減	2,638,480,396	4,188,159,314	△ 727,947,317	△ 821,731,601	6.57

ア 支出済額は 27,416,614,262 円で、前年度と比較して 4,188,159,314 円 (18.03%) の増加となっている。

イ 予算現額に対する執行率は 85.01% で、前年度と比較して 6.57 ポイント上回っている。

ウ 翌年度繰越額 2,862,044,006 円の内容は、別表「第 10 表 一般会計繰越明許費の状況」及び別表「第 11 表 一般会計事故繰越しの状況」のとおりである。前年度と比較して 727,947,317 円 (20.28%) の減少となっている。

エ 不用額は 1,973,606,055 円で、前年度と比較して 821,731,601 円 (29.40%) の減少となっている。なお、科目別決算の概況及び前年度比較は、別表「第 3 表 一般会計歳入歳出決算款別一覧表」及び別表「第 4 表 一般会計歳入歳出決算款別前年度比較表」のとおりである。

【歳出構成の推移】

最近 5 か年度における性質別経費の推移は、次表及び別表「第 6 表 一般会計経費別・性質別歳出決算年度比較表」のとおりである。

(単位：千円、%)

区 分	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
義務的経費	10,054,290 (36.67)	9,709,259 (41.80)	9,670,484 (40.73)	9,870,587 (40.08)	9,758,110 (38.42)
投資的経費	3,571,598 (13.03)	4,043,880 (17.41)	4,917,255 (20.71)	5,871,979 (23.84)	5,819,955 (22.91)
その他の経費	13,790,726 (50.30)	9,475,317 (40.79)	9,156,741 (38.56)	8,887,488 (36.08)	9,823,130 (38.67)
計	27,416,614 (100.00)	23,228,456 (100.00)	23,744,480 (100.00)	24,630,054 (100.00)	25,401,195 (100.00)

※ () 内の数値は、構成比率である。

当年度における義務的経費は 10,054,290 千円 (対前年度比 345,031 千円、3.55%増)、投資的経費は 3,571,598 千円 (対前年度比 472,282 千円、11.68%減)、その他の経費は 13,790,726 千円 (対前年度比 4,315,409 千円、45.54%増) となっている。また、歳出総額に占める義務的経費の比率は 36.67% で、前年度と比較して 5.13 ポイント下回っている。

【人件費の推移】

義務的経費のうち最近５か年度における人件費の推移は、次表のとおりである。

(単位：千円、％)

区 分		令和 2 年度	令和元年度	平成 30 年度	平成 29 年度	平成 28 年度
人 件 費		3, 214, 184	2, 935, 142	2, 881, 218	2, 888, 816	2, 918, 291
市 税 収 入		4, 171, 872	4, 154, 557	4, 371, 584	4, 250, 520	4, 392, 328
市税収入に占める 人 件 費 の 割 合		77. 04	70. 65	65. 91	67. 96	66. 44
対 前 年 度 比較増減率	人 件 費	9. 51	1. 87	△ 0. 26	△ 1. 01	△ 3. 36
	市税収入	0. 42	△ 4. 96	2. 85	△ 3. 23	1. 36

【繰出金の推移】

最近５か年度における一般会計から他会計への繰出金の推移は、次表のとおりである。

(単位：円)

区 分	令和２年度	令和元年度	平成３０年度	平成２９年度	平成２８年度
一般会計繰出金	481,304,570	1,087,517,983	1,209,544,744	1,231,345,622	1,189,438,055

(2) 歳出の科目別決算の状況

第１款 議 会 費

(単位：円、％)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率	構成比率
令和２年度	191,632,000	184,537,557	0	7,094,443	96.30	0.67
令和元年度	207,181,000	203,451,461	0	3,729,539	98.20	0.88
比 較 増 減	△ 15,549,000	△ 18,913,904	0	3,364,904	△ 1.90	△ 0.21

ア 支出済額は 184,537,557 円（対前年度比 18,913,904 円、9.30％減）で、執行率は 96.30％（対前年度比 1.90 ポイント減）となっている。

イ 歳出総額に占める割合は 0.67％で、前年度と比較して 0.21 ポイント下回っている。

ウ 不用額は 7,094,443 円で、前年度と比較して 3,364,904 円（90.22％）の増加となっている。

第2款 総 務 費

(単位：円、%)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率	構成比率
令和2年度	7,304,200,112	6,790,642,562	87,491,301	426,066,249	92.97	24.77
令和元年度	4,587,230,000	3,622,980,868	248,905,112	715,344,020	78.98	15.60
比較増減	2,716,970,112	3,167,661,694	△ 161,413,811	△ 289,277,771	13.99	9.17

ア 支出済額は6,790,642,562円(対前年度比3,167,661,694円、87.43%増)で、執行率は92.97%(対前年度比13.99ポイント増)となっている。

イ 歳出総額に占める割合は24.77%で、前年度と比較して9.17ポイント上回っている。

ウ 翌年度繰越額87,491,301円(対前年度比161,413,811円、64.85%減)は、別表「第10表 一般会計繰越明許費の状況」及び別表「第11表 一般会計事故繰越しの状況」のとおりである。

エ 不用額は426,066,249円で、前年度と比較して289,277,771円(40.44%)の減少となっている。

オ 支出済額の科目別の内訳は、次表のとおりである。

(単位：円、%)

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較 増 減	
			増 減 額	増 減 率
1 総 務 管 理 費	6,423,708,359	3,129,428,001	3,294,280,358	105.27
2 徴 税 費	209,272,195	240,756,949	△ 31,484,754	△ 13.08
3 戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費	97,797,339	114,128,221	△ 16,330,882	△ 14.31
4 選 挙 費	16,387,521	106,357,604	△ 89,970,083	△ 84.59
5 統 計 調 査 費	22,021,404	11,371,034	10,650,370	93.66
6 監 査 委 員 費	21,455,744	20,939,059	516,685	2.47
計	6,790,642,562	3,622,980,868	3,167,661,694	87.43

第3款 民 生 費

(単位：円、%)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率	構成比率
令和2年度	6,829,484,000	6,439,178,399	0	390,305,601	94.28	23.49
令和元年度	6,850,946,000	6,341,724,137	97,457,000	411,764,863	92.57	27.30
比較増減	△ 21,462,000	97,454,262	△ 97,457,000	△ 21,459,262	1.71	△ 3.81

ア 支出済額は 6,439,178,399 円（対前年度比 97,454,262 円、1.54%増）で、執行率は 94.28%（対前年度比 1.71 ポイント増）となっている。

イ 歳出総額に占める割合は 23.49%で、前年度と比較して 3.81 ポイント下回っている。

ウ 不用額は 390,305,601 円で、前年度と比較して 21,459,262 円（5.21%）の減少となっている。

エ 支出済額の科目別の内訳は、次表のとおりである。

（単位：円、%）

区 分	令 和 2 年 度	令 和 元 年 度	比 較 増 減	
			増 減 額	増 減 率
1 社 会 福 祉 費	2,956,557,452	2,910,857,157	45,700,295	1.57
2 児 童 福 祉 費	2,812,650,350	2,751,165,723	61,484,627	2.23
3 生 活 保 護 費	669,970,597	679,701,257	△ 9,730,660	△ 1.43
計	6,439,178,399	6,341,724,137	97,454,262	1.54

第 4 款 衛 生 費

（単位：円、%）

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率	構成比率
令和 2 年度	4,316,412,000	2,693,458,776	1,503,488,000	119,465,224	62.40	9.82
令和元年度	2,667,658,000	1,902,664,129	674,197,000	90,796,871	71.32	8.19
比 較 増 減	1,648,754,000	790,794,647	829,291,000	28,668,353	△ 8.92	1.63

ア 支出済額は 2,693,458,776 円（対前年度比 790,794,647 円、41.56%増）で、執行率は 62.40%（対前年度比 8.92 ポイント減）となっている。

イ 歳出総額に占める割合は 9.82%で、前年度と比較して 1.63 ポイント上回っている。

ウ 翌年度繰越額 1,503,488,000 円（対前年度比 829,291,000 円、123.00%増）は、別表「第 10 表 一般会計繰越明許費の状況」のとおりである。

エ 不用額は 119,465,224 円で、前年度と比較して 28,668,353 円（31.57%）の増加となっている。

オ 支出済額の科目別の内訳は、次表のとおりである。

（単位：円、%）

区 分	令 和 2 年 度	令 和 元 年 度	比 較 増 減	
			増 減 額	増 減 率
1 保 健 衛 生 費	728,961,152	661,012,887	67,948,265	10.28
2 清 掃 費	1,964,497,624	1,241,651,242	722,846,382	58.22
計	2,693,458,776	1,902,664,129	790,794,647	41.56

第5款 労働費

(単位：円、%)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率	構成比率
令和2年度	42,226,000	37,903,751	0	4,322,249	89.76	0.14
令和元年度	58,841,000	52,795,852	0	6,045,148	89.73	0.23
比較増減	△ 16,615,000	△ 14,892,101	0	△ 1,722,899	0.03	△ 0.09

ア 支出済額は 37,903,751 円（対前年度比 14,892,101 円、28.21%減）で、執行率は 89.76%（対前年度比 0.03 ポイント増）となっている。

イ 歳出総額に占める割合は 0.14%で、前年度と比較して 0.09 ポイント下回っている。

ウ 不用額は 4,322,249 円で、前年度と比較して 1,722,899 円（28.50%）の減少となっている。

エ 支出済額の科目別の内訳は、次表のとおりである。

(単位：円、%)

区 分	令 和 2 年 度	令 和 元 年 度	比 較 増 減	
			増 減 額	増 減 率
1 労 働 諸 費	28,409,651	36,233,032	△ 7,823,381	△ 21.59
2 勤 労 青 少 年 ホ ー ム 費	9,494,100	16,562,820	△ 7,068,720	△ 42.68
計	37,903,751	52,795,852	△ 14,892,101	△ 28.21

第6款 農林水産業費

(単位：円、%)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率	構成比率
令和2年度	1,847,857,000	1,537,014,805	240,189,000	70,653,195	83.18	5.61
令和元年度	1,499,602,330	1,078,432,026	359,086,000	62,084,304	71.91	4.64
比較増減	348,254,670	458,582,779	△ 118,897,000	8,568,891	11.27	0.97

ア 支出済額は 1,537,014,805 円（対前年度比 458,582,779 円、42.52%増）で、執行率は 83.18%（対前年度比 11.27 ポイント増）となっている。

イ 歳出総額に占める割合は 5.61%で、前年度と比較して 0.97 ポイント上回っている。

ウ 翌年度繰越額 240,189,000 円（対前年度比 118,897,000 円、33.11%減）は、別表「第 10 表 一般会計繰越明許費の状況」及び別表「第 11 表 一般会計事故繰越しの状況」のとおりである。

エ 不用額は 70,653,195 円で、前年度と比較して 8,568,891 円（13.80％）の増加となっている。

オ 支出済額の科目別の内訳は、次表のとおりである。

（単位：円、％）

区 分	令 和 2 年 度	令 和 元 年 度	比 較 増 減	
			増 減 額	増 減 率
1 農 業 費	756,717,763	450,921,736	305,796,027	67.82
2 林 業 費	189,867,810	84,936,160	104,931,650	123.54
3 水 産 業 費	590,429,232	542,574,130	47,855,102	8.82
計	1,537,014,805	1,078,432,026	458,582,779	42.52

第 7 款 商 工 費

（単位：円、％）

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率	構 成 比 率
令和 2 年度	1,658,798,000	1,307,238,005	127,548,000	224,011,995	78.81	4.77
令和元年度	2,114,721,000	1,521,413,502	315,621,000	277,686,498	71.94	6.55
比 較 増 減	△ 455,923,000	△ 214,175,497	△ 188,073,000	△ 53,674,503	6.87	△ 1.78

ア 支出済額は 1,307,238,005 円（対前年度比 214,175,497 円、14.08％減）で、執行率は 78.81％（対前年度比 6.87 ポイント増）となっている。

イ 歳出総額に占める割合は 4.77％で、前年度と比較して 1.78 ポイント下回っている。

ウ 翌年度繰越額 127,548,000 円（対前年度比 188,073,000 円、59.59％減）の内容は、別表「第 10 表 一般会計繰越明許費の状況」のとおりである。

エ 不用額は 224,011,995 円で、前年度と比較して 53,674,503 円（19.33％）の減少となっている。

オ 支出済額の科目別の内訳は、次表のとおりである。

（単位：円、％）

区 分	令 和 2 年 度	令 和 元 年 度	比 較 増 減	
			増 減 額	増 減 率
1 商 工 総 務 費	198,483,361	195,753,143	2,730,218	1.39
2 商 工 業 振 興 費	806,108,697	1,111,150,048	△ 305,041,351	△ 27.45
3 観 光 費	247,035,947	158,306,311	88,729,636	56.05
4 地 下 水 族 科 学 館 費	55,610,000	56,204,000	△ 594,000	△ 1.06
計	1,307,238,005	1,521,413,502	△ 214,175,497	△ 14.08